

日野市保育の質 ガイドラインについて

日野市子ども部保育課





日野市保育の質ガイドラインとは・・・

保育の質の向上に向けた取り組みの一環として、日野市の保育において大切にしたい考え方、目指すべき保育の具体的な内容などを示し、日々の保育において参考となる事例の紹介や保育を多面的にふりかえるためのチェックリストなど、**保育の質の維持・向上につながるガイドライン**を策定するもの。



経緯

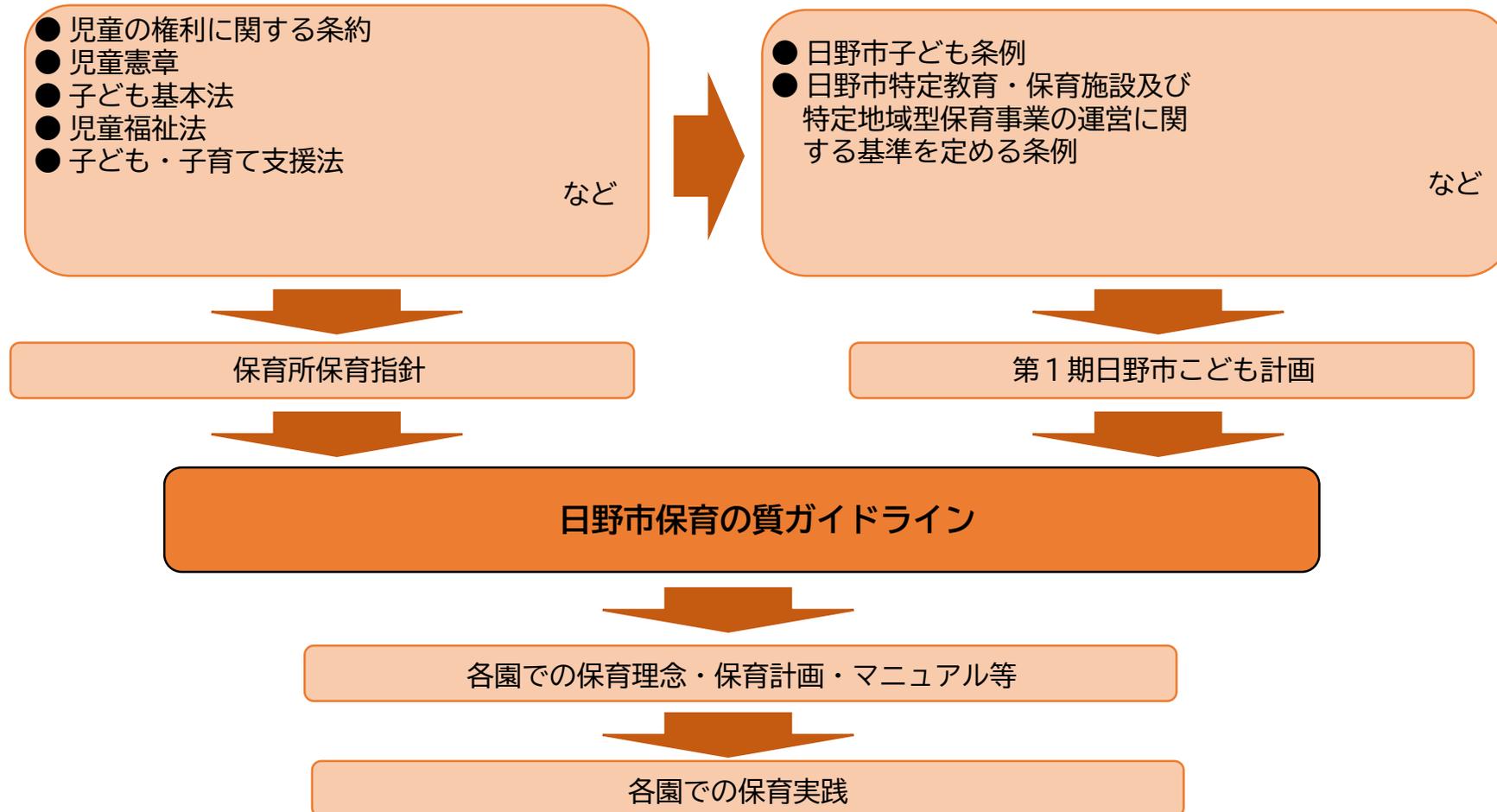
- 保育の量の確保が進んだ現在、これまで以上に**保育の質の向上**が求められている。
- 法律や基準、指針、マニュアルなどがある中で、特に日野市の保育において大切にしたい考え方、目指すべき保育の具体的な内容、日々の保育の中で大切なポイントなどを整理し、市内の保育士同士で共通理解を築いていくことが必要。
- 未来ある**子どもたちの最善の利益**が保障され、職員が自信を持ち安心して働き続けられる環境が整い、保護者がなお一層安心して預けられる場とならなければならない。



日野市保育の質ガイドライン 策定



位置づけ





検討経過

日野市保育の質ガイドライン策定委員会

※全15回

日野市保育の質ガイドライン策定に向けて、日野市の保育の質の維持及び向上に関する調査及び検討やガイドライン素案の作成及び運用方法に関することなどについて検討を進めてまいりました。

日野市保育の質ガイドラインワーキンググループ

※全7回

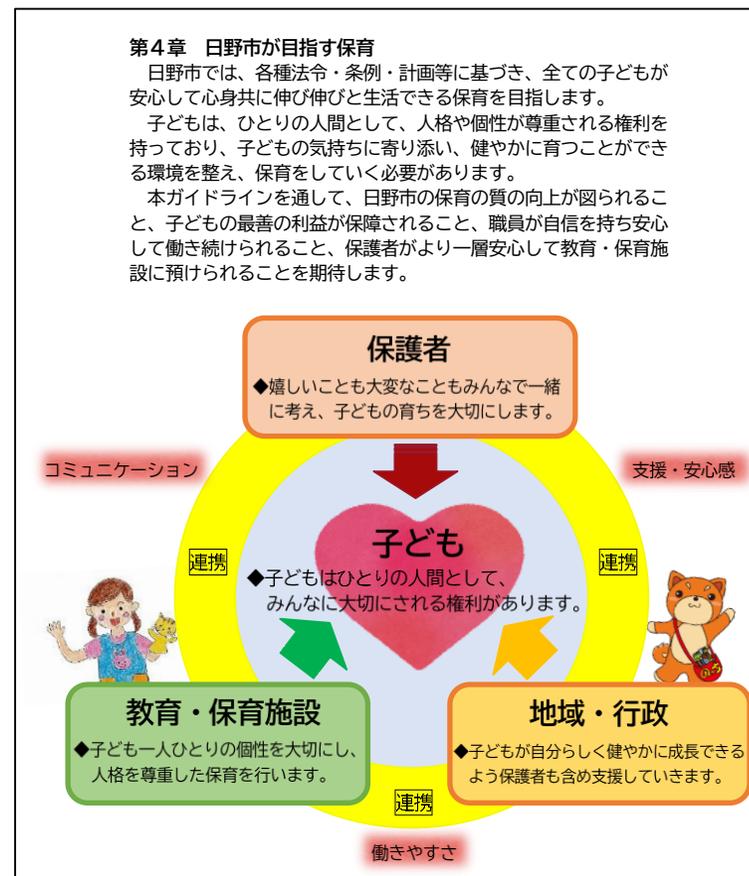
日野市保育の質ガイドライン策定委員会の委員に加え、各認可保育所及び小規模保育事業所より1名ずつ(全44名)参加いただき、各施設から提出された保育の好事例のブラッシュアップ及び意見交換を行いました。



日野市保育の質ガイドライン



目 次	
第1章	ガイドライン策定の趣旨・経緯・・・・・・・・・・ 1
第2章	日野市保育手帖(保育の質ガイドライン)の位置づけ・・ 3
第3章	日野市の保育に関わる法令・条例・計画等・・・・・・・・ 4
1	こども基本法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
2	日野市子ども条例・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
3	第1期日野市こども計画・・・・・・・・・・・・ 6
第4章	日野市が目指す保育・・・・・・・・・・・・・・ 7
第5章	日野市保育手帖(保育の質ガイドライン)の使い方・・ 9
1	事例集の使い方・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
2	ふりかえりシートの使い方・・・・・・・・・・ 9
	事例集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
	ふりかえりシート・・・・・・・・・・・・ 108
第6章	保育の質向上に向けて・・・・・・・・・・・・ 119
参考資料	
	検討経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 120
	事例寄稿施設一覧・・・・・・・・・・・・ 123
	関係機関連絡先・・・・・・・・・・・・ 125





主な内容

保育内容

- ・日野市の保育が目指すもの・大切にしたいこと
- ・保育の質向上のため、それぞれの役割・取り組み

事例集

- ・各園での良い取り組みの事例・エピソード集
- ・日野市で大切にしたい保育の項目別に整理して掲載

チェック リスト

- ・日野市が目指す保育上の具体的なポイント(ヒント)
- ・子どもの視点での記述など



日野市保育の質ガイドラインの特徴①

事例集

- ・各園での良い取組みの事例・エピソード集
- ・日野市で大切にしたい保育の項目別に整理して掲載

日野市保育の質ガイドラインでは、各園での良い取組みの事例・エピソードについて、**市内の全認可保育所及び小規模保育事業所から**事例を収集し、掲載している。



【保育内容編】産休明け

井 保護者との連携 井 安心・心地よさ

産休明け保育

0歳児（57日児）

おおくぼ保育園

全91事例

【子どもの様子】

- ・まだ首もすわっておらず完全に横抱きの状態。
- ・まとまって睡眠をとる、生活リズムを作るまえの状態でちょこちょこ眠って起きてのくりかえし。
- ・横になったまま手足を動かして遊ぶ。
- ・時々声を出す。話しかけたり、笑顔で顔を合わせると笑って答える。

【目的】

産休明けで職場復帰する保護者などの支援を目的とする。

【心掛けたこと】

- 安心して心地よく過ごせるようにする。
- ・スキンシップと笑顔のやり取りを大切にする。
- ・子どもの様子をよく観察し、要求や思いを感じ、さぐっていく。
- 生活リズムの確立。
- 保護者との連携を密にし、子どもの情報を共有することで適切な保育につなげていくようにするとともに保護者にも安心して預けていただけるようにする。

赤ちゃんは、何も言えないけど、たくさんのことを見たり聞いたりしているんですね。

ミルクの時間ですよー。



良いお天気で気持ちいいね。

【考察】

生後100日を過ぎると、正常な発達を遂げている中で体の機能はかなり安定して、生きる力が付いてくるが、産休明け児はその時期に至らないため、保育においても特別な配慮が必要となってくる。そのため、保育にあたる者は、常にそのことを念頭に入れ衛生面・環境面に気を配り、事故防止を意識し、全面的に保護した中で安定した生活を送れるように配慮していくことが重要となってくる。日々の体調観察は、異常を早期に発見することができ、事故防止にもつながる。

☆子どもの様子をよく観察し、保護者との連携をとりながら少しずつ生活リズムを整えていく。
☆睡眠中は細心の注意を払い、呼吸の確認や溢乳に気を付ける。
☆発達を促すためにたくさんの刺激が受けられるようにたくさん関わっていくことも大切。
・オムツ交換や授乳の時のスキンシップ、泣いたときの抱っこや目を見ながらの優しい声掛けなど
☆いろいろな月齢の子どもたちがいる中では、安全確保と衛生的で落ち着いた環境づくりの配慮が必要。
・ベビーベッドやサークルなどを活用し、安全に留意する。

産休とは、生後8週（生後56日）までの期間のことを指します。母親が育休をとらずに仕事復帰する場合、産休明け（生後57日）で保育園に子どもを預けるようになります。これを産休明け保育と言います。



体力や体の機能が未熟な子どもの保育は、園の色々な職種の人との協力を得ながら、安全に十分留意し、安心して保護者が預けられるようにしていくことが大切です。

日野市保育の質ガイドラインの特徴②

ふりかえりシート



日野市の全ての子どもたちが安心感と自信を持って過ごせることを願っています。ここでは、「子どもの権利」に関して日野市の全保育施設が共に大切にしたいことを、子どもの想いを代弁する形で表現してみました。

【子どもの権利擁護編】

私たちは、安心感と自信を持って生活がしたい。

内容	評 価			
	第1期	第2期	第3期	第4期
私が何を求めているか、知ってほしいの。				
「子どもが何を求めているか」を知るために、一人ひとりの気持ちを丁寧に見とるよう心がけていますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子どもにも権利があることを、大人みんなで理解してほしいな。				
「子どもが何を求めているか」を知るために、一人ひとりの気持ちを丁寧に見とるよう心がけていますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
気持ちが傷つくような言葉や行動は絶対しないでね。				
子どもや保護者の気持ちを傷つけるような職員の言動・保育放棄・虐待・セクハラ・無視・差別等を禁止する職員行動規範等を定めていますか？または、周知徹底していますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「子どもの権利」に関するチェックリスト（ふりかえりシート）については、子どもの視点から日々の保育の中で大切なポイントを振り返れるようにしています。



今後について

- 令和7年3月に「日野市保育手帖 一日野市保育の質ガイドライン(第1版)ー」を策定予定。
- 市内の**全**教育・保育施設の**全**職員に冊子を配布予定。
- 電子版でも公開予定。
- 今後、幼稚園等も含め、日野市保育の質ガイドライン(第2版)の策定も検討。